

VI 博士前期課程各専攻の担当教員等

【人文社会学専攻】

担当教員	主な担当科目等	担当教員	主な担当科目等
歴史学コース		社会学コース	
村上 麻佑子	日本古代史	小川 伸彦※	文化社会学
前田 英之	日本中世史	三部 倫子	ジェンダー社会学
田中 希生	日本近現代史	林 拓也	計量社会学
西村 さとみ	日本文化史	水垣 源太郎	地域社会学
矢島 洋一	東洋史	陳 怡禎	メディア社会学
木村 容子	西洋史		
宮路 淳子	考古学		
佐藤 有希子	日本美術史		
地理学コース			
吉田 容子	都市社会地理学		
石崎 研二	地域分析		
西村 雄一郎	行動地理学		
浅田 晴久	アジア地域研究		
宇津川 喬子	自然地理学・地形学		

【言語文化学専攻】

担当教員	主な担当科目等	担当教員	主な担当科目等
日本アジア言語文化学コース		ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コース	
鈴木 広光	国語学	須賀 あゆみ	英語学・言語学
尾山 慎		笹本 涼子	
奥村 和美	上代国文学	市川 千恵子	イギリス言語文化論
児島 啓祐	中古中世国文学	齊藤 美和	アメリカ言語文化論
磯部 敦	近世近代国文学	竹本 憲昭※	
吉川 仁子	近代現代国文学	中川 千帆	ドイツ言語文化論
大平 幸代	中国文学	吉田 孝夫	
前田 真砂美	中国語学	児玉 麻美	フランス言語文化論
		高岡 尚子	
		森田 俊吾	

【人間科学専攻】

担当教員	主な担当科目等	担当教員	主な担当科目等
教育学・人間学コース		心理学コース	
二井 仁美※	教育史	中山 満子※	社会心理学
鈴木 康史	身体文化学	天ヶ瀬 正博	認知心理学
藤井 康之	音楽教育学	竹橋 洋毅	教育心理学
保田 卓	教育社会学	狗巻 修司	臨床発達心理学
小野寺 香	比較教育学	町田 奈緒士	ジェンダー心理学

※令和10年3月退職予定者

(令和8年4月現在)

【食物栄養学専攻／心身健康学専攻／情報環境学専攻／住環境学専攻／生活文化学専攻】

①入学志願票の「志望研究領域」欄の記入について

「志望研究領域」欄については、同一専攻内（心身健康学専攻及び情報環境学専攻志望者は同一コース内）において第2志望まで選択することができます。（ただし、情報環境学専攻衣環境学コース及び生活文化学専攻については第1志望のみを選択する。）

第1志望のみ希望する者は、専攻（またはコース）に係わる研究領域のうちから、「志望研究領域」を1つ、第2志望まで希望する者は、同一専攻（またはコース）内の「志望研究領域」を2つ選び入学志願票に記入してください。

志望専攻・コース		入学志願票に記入する志望研究領域	担当教員	関連の授業科目
食物栄養学専攻			高村 仁 知※	調理機能論，食品情報解析論
		生体安全学	小倉 裕 範	食安全学特論
		公衆栄養学	高地 リベカ	栄養疫学特論
		食品分子機能学	福井 健 二	食品機能学特論
		臨床栄養学	小栗 靖 生	臨床栄養学特論
	栄養医科学	稲田 明 理	食医化学特論	
心身健康学専攻	生活健康学コース		鷹 股 亮※	環境生理論
		人間行動生理学	横山 ちひろ	心身医学特論
		自律神経生理学	吉本 光 佐	食と自律神経学特論
		脳機能形態学	高浪 景 子	行動神経科学
		環境人間工学	鍵本 明 里	生活光環境学
	スポーツ科学コース		成瀬 九 美※	身体表現学特論
		スポーツ生理学	星野 聡 子	スポーツ生理学特論
		スポーツ社会学	石坂 友 司	スポーツ社会学特論
		スポーツ法学	浅野 友 之※	スポーツ行動心理学特論
	臨床心理学コース	犯罪心理学	岡本 英 生	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
		乳幼児心理臨床	黒川 嘉 子	心理療法特論
		認知行動療法	梅垣 佑 介	学習心理学特論
		人格心理学	時岡 良 太	臨床心理学面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）
家族心理学		馬場 絢 子	家族心理学特論	
情報環境学専攻	衣環境学コース	アパレル洗浄学	原田 雅 史	アパレル洗浄論
	生活情報通信科学コース	コンピュータシステム	松本 尚※2	コンピュータアーキテクチャ特論
		音声・言語・コミュニケーション	須藤 克 仁	大規模言語モデル特論
		社会脳情報学	水原 啓 暁	ソーシャルシステム特論
		連続体の計算論	鴨 浩 靖	計算理論特論
		知能エージェント論	新出 尚 之	知的エージェント特論
		最適化アルゴリズム	高田 雅 美	アルゴリズム特論
		ネットワーク・セキュリティ	瀧本 栄 二	セキュリティ特論
		感覚・知覚	藤本 花 音	ヒューマン情報処理特論
		ソフトウェア工学	藤原 賢 二	ソフトウェア工学特論
	コンピュータビジョン	Meng-Yu Jennifer Kuo		
住環境学専攻	住環境工学	吉田 伸 治 許 載 永	建築環境論Ⅰ，Ⅱ	
	景観デザイン学	根本 哲 夫	景観設計論	
	住居管理学	藤平 眞紀子	住環境管理論	
	生活空間計画学	山本 直 彦	生活空間計画論	
	住生活学	室崎 千 重	住居論	
	住環境デザイン学	加藤 亜矢子	住環境デザイン論	
	建築史学	坂井 禎 介	住環境史論	
	木質構造学	角田 功 太郎	建築構造デザイン論	
生活文化学専攻	社会心理学	安藤 香 織	比較人間関係論	
	表象文化論	山崎 明 子	表象文化論	
	消費者法	大塚 浩	消費者法制度論	
	比較歴史学	林田 敏 子	比較歴史学	
	消費経済学	青木 美 紗	消費経済学	
	アントレプレナーシップ論	安橋 正 人	アントレプレナーシップ論	
	家族社会学	岡田 玖美子	家族社会学	

※ 令和9年3月退職予定者

(令和8年4月現在)

※2 令和10年3月退職予定者

②「専門科目」の受験について

志望専攻・コース		専門科目
食物栄養学専攻		食物栄養学
心身健康学専攻	生活健康学コース	生活健康学
	スポーツ科学コース	スポーツ科学
	臨床心理学コース	臨床心理学
情報環境学専攻	衣環境学コース	アパレル洗浄学
	生活情報通信科学コース	生活情報通信科学
住環境学専攻		住環境工学, 景観デザイン学, 住居管理学, 生活空間計画学, 住生活学, 住環境デザイン学, 建築史学, 木質構造学
生活文化学専攻		社会心理学, 表象文化論, 消費者法, 比較歴史学, 消費経済学, アントレプレナーシップ論, 家族社会学

◎志望専攻・コースごとの受験すべき試験科目について

○食物栄養学専攻の志望者

専門科目の「食物栄養学」*を受験すること。

※「食物栄養学」は、食物栄養学の各分野（生化学、生体安全学、公衆栄養学、食品衛生・微生物学、食品機能学、臨床栄養学、栄養医科学）から出題されます。この中から2分野を選択して解答してください。なお、必ずしも志望研究領域にかかわる分野の問題を含む必要はありません。

○心身健康学専攻生活健康学コースの志望者

専門科目の「生活健康学」*を受験すること。

※「生活健康学」は、自律神経生理学、被服生理学、人間行動生理学、環境人間工学の各分野から問題が出題されます。出題された問題から2分野を選択して解答してください。なお、志望領域に関係する分野の問題を選択しなければならない訳ではありません。

○心身健康学専攻スポーツ科学コース及び臨床心理学コースの志望者

それぞれ、専門科目の「スポーツ科学」、「臨床心理学」を受験すること。

○情報環境学専攻衣環境学コース及び生活情報通信科学コースの志望者

それぞれ、専門科目の「アパレル洗浄学」、「生活情報通信科学」を受験すること。

○住環境学専攻の志望者

《第1志望のみ希望する場合》

「専門科目（第1志望の研究領域のもの）1科目」と「残りの専門科目から1科目（選択自由）」計2科目を受験時に選択して、受験すること。

《第2志望まで希望する場合》

「専門科目（第1志望の研究領域のもの）1科目」と「専門科目（第2志望の研究領域のもの）1科目」計2科目を受験すること。

○生活文化学専攻の志望者

「専門科目（第1志望の研究領域のもの）1科目」を受験すること。

【数物科学専攻（数学コース／物理学コース／数物連携コース）】

◎入学志願票の「志望する教育研究分野の記号」欄の記入について

数物科学専攻の推薦選抜志願者（7月のみ）は、第1志望のみ記入してください。

数物科学専攻のそれ以外の志願者は、第1志望に加えて、希望があれば同一コース内で第2志望まで記入してください。

〈数学コース〉

教育研究分野	記号	研究内容	担当教員
幾何学・トポロジー	A-1	位相的グラフ理論とその応用	稲場道明 梅垣由美子 岡崎武生 片桐民陽 佐野めぐみ 篠田正人 嶽村智子 村井紘子 森藤紳哉 杉本佳弘
位相幾何学・折り紙	A-2	折り紙の位相幾何学的観点からの研究	
代数幾何・複素幾何	A-3	モジュライ空間と可積分系の幾何学の研究	
複素解析・ p -進解析	A-4	Modular 多様体と保型形式	
変分解析	A-5	変分解析を用いた解析的不等式及び偏微分方程式の研究	
数論	A-6	ゼータ関数や L 関数に関する研究	
確率論	A-7	統計力学に関わる確率モデルの研究	
確率過程論	A-8	確率過程の極限定理に関する研究	
函数解析学	A-9	函数空間とその基底, 函数のフーリエ展開と作用素論	
微分幾何学	A-10	シンプレクティック幾何学と接触幾何学の研究	

(令和8年4月現在)

〈物理学コース〉

教育研究分野	記号	研究内容	担当教員
素粒子論	B-1	素粒子物理学・宇宙物理学の理論的研究	高橋 智彦 大木 洋
ハドロン物理学	B-2	ハドロン物理学の理論的研究	永廣 秀子
原子核理論	B-3	原子核物理学の理論的研究	比連崎 悟
非平衡ダイナミクス	B-4	ソフトマターの変形・破壊に関する研究 アクティブマターに関する研究	狐崎 創子 下川 倫子
凝縮系の物理学	B-5	擬一次元電子系の理論的研究 凝縮系における多体相関効果の理論的研究	吉岡 英生 土射津 昌久
高エネルギー物理学	B-6	素粒子及びその相互作用の実験的研究	宮林 謙吉 下村 真弥 蜂谷 崇
宇宙物理学	B-7	高エネルギー天体現象の観測的研究	山内 茂雄
観測的宇宙論	B-8	宇宙の構造形成の観測的研究と宇宙論への応用	太田 直美
放射線物理学	B-9	放射線と物質の相互作用及び原子衝突に関する 実験的研究	石井 邦和 熊谷 嘉晃
金属物性物理学	B-10	金属間化合物及び無機化合物の合成と結晶構造 に関する研究 合金材料の諸物性及び土壌中の磁性鉱物に関する 実験的研究	山本 一樹 松岡 由貴

(令和8年4月現在)

〈数物連携コース〉

教育研究分野	記号	研究内容	担当教員
ゲーム情報学	C-1	数理ゲームを題材とする確率的最適化の研究	篠田 正人
トポロジーと折り紙	C-2	低次元トポロジーの研究及びトポロジー的な手法 による折り紙の数理的研究	村井 紘子
凝縮系の物理学	D-1	メゾスコピック系の量子伝導現象の理論的研究 結晶の対称性と電子状態に関する理論的研究	吉岡 英生 土射津 昌久
非平衡ダイナミクス	D-2	パターン形成の数理に関する研究	狐崎 創子 下川 倫子

(令和8年4月現在)

【化学生物環境学専攻（化学コース／生物科学コース／環境科学コース）】

◎入学志願票の「志望する教育研究分野の記号」欄の記入について

化学生物環境学専攻の化学コース推薦選抜志願者及び環境科学コース志願者は第1志望のみ記入し、生物科学コース志願者は第2志望まで必ず記入してください。

推薦選抜以外の化学コース志願者は第4志望まで必ず記入してください。ただし、第2～4志望はアルファベット（E・F・G）のみ記入し数字（枝番）は記入しないでください。

〈化学コース〉

教育研究分野	記号	研究内容	担当教員
物 理 化 学	E-1	分子シミュレーションの手法による分子集団・分子集合体の物性の先験的解明及び物性設計	衣 川 健 一
	E-2	計算科学的手法による複雑多分子系の構造・反応機構の解明及び新しい理論計算法の開発	太 田 靖 人
	E-3a	界面活性剤、両親媒性高分子、金属ナノ粒子などソフトマターの分子集合体に関する研究	吉 村 倫 一
	E-3b	イオン液体や両親媒性物質を用いたソフト界面の物性と構造解析に関する研究	河 合 里 紗
	E-4	レーザー分光法による界面や溶液中の分子の構造、配向、分子間相互作用の研究	近 藤 正 人
有 機 化 学	F-1	高性能な遷移金属錯体触媒の設計と合成、環境に調和した新しい有機合成反応の開発	片 岡 靖 隆
	F-2a	環境調和を指向した新しい有機遷移金属錯体の合成、反応性と触媒機能に関する研究	浦 康 之
	F-2b	核酸の高次構造を標的とした機能性有機金属化合物の創製研究	佐々木 捷 悟
	F-3	有機分子や有機結晶のキラリティーおよび結晶の発光特性に関する研究	松 本 有 正
無 機 化 学	G-1	ナノサイズの新規金属錯体の設計・合成と固体状態における物性制御に関する研究	梶 原 孝 志
	G-2	金属蛋白質の設計と光機能発現	高 島 弘
	G-3a	有機金属クラスターを用いた新しい機能・反応の開発と金属クラスター超分子化学の開拓	中 島 隆 行
	G-3b	高活性な触媒反応の開発を指向した新規配位子の設計と合成	岩 井 健 人
	G-4a	金属イオン含有タンパク質・酵素の機能発現の分子機構の解明とそれに基づく機能変換	藤 井 浩 浩※
	G-4b	金属イオンを含む酵素の反応機構の解明とその知見を利用した高機能型変異酵素の創製	本 田 裕 樹

(令和8年4月現在)

※ 令和10年3月退職予定者

〈生物科学コース〉

教育研究分野	記号	研究内容	担当教員
分子細胞生物学	I-1	生体膜の構造と機能に関する分子・細胞生物学的研究	鍵和田 聡
	I-2	菌類の染色体構造に関する分子生物学的研究	岩口 伸一※
	I-3	原生生物繊毛虫の環境応答, 特に有性生殖に関する研究	杉浦 真由美
	I-4	藻類を用いた形態形成運動・細胞分化・多細胞化の分子生物学的研究	西井 一郎
	I-5	光合成細菌・藻類・植物を用いたレドックス応答と生理機能の調節に関する研究	清水 隆之
個体機能生物学	J-1	松果体における情報処理・伝達機構に関する研究	川野 絵美
	J-2	高等植物の環境応答, 特に光合成・呼吸の環境応答と細胞小器官の増殖・分化に関する研究	酒井 敦
	J-3	環境や内的因子による植物の発達や細胞機能の調節に関する研究	奈良 久美
	J-4	逃避行動を最適化する原型回路の分子・神経機序に関する研究	堀 沙耶香
	J-5	発生期の哺乳動物大脳を対象に細胞の形態・動態から脳形成原理を調べる研究	岡本 麻友美
	J-6	植物の形態形成と環境適応の基盤となる細胞成長に関する研究	高塚 大知
生態学	K-1	淡水・海洋生物の生態と行動に関する研究	遊佐 陽一 上原 春香
	K-2	陸水生態系における生物多様性の維持機構に関する研究	片野 泉
	K-3	顕花植物の繁殖生態およびその進化, 特に生物間相互作用や資源利用特性に関する研究	井田 崇
	K-4	性選択・性的対立・繁殖干渉に関する進化生態学的な研究	京極 大助

(令和8年4月現在)

※ 令和10年3月退職予定者

〈環境科学コース〉

教育研究分野	記号	研究内容	担当教員
地球環境科学	L-1	気象観測データ解析による大気環境の研究	久慈 誠
	L-2	人工衛星や探査機による観測データを用いた地球惑星大気科学	野口 克行
	L-3	衛星データ解析による陸域リモートセンシングの手法と環境変動に関する研究	村松 加奈子 祖父江 侑紀
数理生命システム	M-1	生態系の個体群動態と進化の数理モデルを用いた研究	高橋 智
	M-2	生物集団の構造及び進化に関する数理的研究	高須 夫悟
環境化学	N-1	環境負荷低減を目指した新規界面活性剤の開発とナノ粒子を用いた有害物質除去に関する研究	吉村 倫一
生物環境学	O-1	高等植物と環境との関わり，特に光合成・呼吸の環境応答と他感作用に関する研究	酒井 敦
	O-2	環境による植物の生長制御の仕組みとストレス耐性に関する研究	奈良 久美
	O-3	淡水・海洋生物の生態・保全・防除に関する発展的研究	遊佐 陽一 上原 春香
	O-4	淡水域の環境-生物相互作用，生物多様性維持機構に関する応用生態学的研究	片野 泉
	O-5	生物と環境の相互作用に関する研究	井田 崇

(令和8年4月現在)

【工学専攻】

「専門科目」の受験について

下表から希望する研究分野の記号A～Dをひとつ選んで志願票に記入してください。その分野に対応する専門科目を受験することになります。各分野の指導教員については担当教員欄を参照してください。

専門科目	分野	担当教員※1
A. 生体医工学	生理学, 運動学, 生体工学 認知神経科学, 健康工学 生体力学, 人間医工学	教授 芝崎 学 教授 中田 大貴 専任講師 大高 千明
B. 情報	計測工学, HCI (Human Computer Interaction), 人間情報学 機械学習, データサイエンス, 知能情報学 触感情報伝達, バーチャルリアリティ, 五感インタフェース 人間情報学, 福祉工学, 医療情報, ウェアラブルデバイス	教授 才脇 直樹 教授 吉田 哲也 准教授 佐藤 克成 専任講師 安在 絵美
C. 人間環境	建築設計, 都市・建築デザイン 造形美術, 造形教育 建築環境工学, 人間工学, 住環境学, 環境共生	教授 長田 直之 教授 長谷 圭城 教授 佐々 尚美
D. 材料工学	高分子・繊維材料, 高分子構造・物性 機能性金属錯体, 生物有機化学, グリーンケミストリー 高分子材料, ゲル, 有機機能材料 固体イオニクス材料, 電気化学, 蓄電池・燃料電池 有機色素, 光機能性分子, 超分子化学	教授 黒子 弘道※2 教授 三方 裕司 准教授 大背戸 豊 准教授 山本 健太郎 助教 庄司 淳

(令和8年4月現在)

※1. 担当教員による指導体制（主指導教員）については、工学専攻長に問い合わせてください。

※2. 令和10年3月退職予定者